

2011年8月22日

北海道アルミニウム利用技術研究会 会員各位

北海道アルミニウム利用技術研究会

会長 後藤正治

アイシン北海道株式会社取締役社長

2011年度第2回アルミニウム技術講演会の開催ご案内

拝啓 盛夏の候 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さてこのたび、リョービ(株)よりダイカスト本部研究開発部課長 井澤龍介氏を講師にお招きし、本年度第2回目の講演会を下記の通り開催する運びとなりました。

井澤龍介氏は、ダイカスト部品のトップメーカーである リョービ(株)において、ダイカスト技術、新工法ならびに計測管理など、幅広い分野で活躍する若手エンジニアであり、ものづくりを支える皆様のご期待にお応えすべく、本講演会を企画いたしました。

つきましては、多数のエンジニアならびに研究者の皆様のご参加をいただきますよう、ご案内申しあげます。

取り急ぎ、2011年度第2回アルミニウム技術講演会の開催ご案内まで。

敬具

記

開催日時 9月13日(火) 14時30分～17時 (途中休憩・質疑応答を含む)

開催会場 苫小牧市テクノセンター2階会議室 (苫小牧市柏原32番地6 電話(0144)57-0210 代表)

演 題 「リョービのダイカスト生産技術」

講 師 井澤 龍介 氏 (リョービ(株) ダイカスト本部研究開発部 生産技術開発担当課長)

講演概要

講師プロフィール

(1)ダイカストにおける計測技術と品質管理への応用

ダイカスト工程での様々な現象を可視化するために
独自開発したモニタリングシステムを紹介するとともに、
品質管理への適用について解説します。

(2)原液塗布型油性離型剤の生産現場への導入

原液塗布型油性離型剤は、塗布量が極めて少ない
ため品質向上に寄与する一方、金型温度上昇等が課
題となります。ここでは、水溶性離型剤を併用するプロ
セスを確立した経緯と、実用化事例を紹介します。

(3)ダイカスト金型における油を冷媒としたジャケット式内冷法

金型内部冷却水は、錆の発生、スケールの堆積など
の問題により、しばしば品質トラブルを引き起こします。
ここでは、油を冷却媒体として用いる薄肉金型を開発し、
冷却水にかかわる問題から解放した事例を紹介します。

略歴

1971年 静岡県静岡市にて誕生

1997年 東京工業大学金属工学科

1997年 リョービ(株)入社

ダイカスト本部静岡工場配属

1997年 静岡工場鑄造課

2002年 静岡工場技術課

2008年 研究開発部 課長

2010年 静岡工場鑄造技術課課長兼務

受賞

2001年 素研材産業技術賞(素研材センター)

2005年 小野田賞(日本ダイカスト協会)

2007年 最優秀技術論文賞(GIFA)

2011年 堤記念賞(鑄造工学会東海支部)

参加費 無料

主催 北海道アルミニウム利用技術研究会

北海道立総合研究機構産業技術本部ものづくり支援センター

共催 苫小牧市テクノセンター、(社)軽金属学会北海道支部

参加申込 別紙の申込票にご記入の上、FAXまたはE-mailにて9月2日(金)までにご連絡ください。

お問い合わせ先 北海道立総合研究機構工業試験場 高橋英徳 (電話 011-747-2973)

講演会参加申込票

連絡先；

札幌市北区北 19 条西 11 丁目
北海道立総合研究機構工業試験場 高橋英徳 宛
電話； 011-747-2973
F A X ； 011-726-4057
E-mail ； takahashi-hidenori@hro.or.jp

以下の者の参加を申し込みます。(締め切り 9 / 2 (金))

講演会

開催日時； 平成 23 年 9 月 13 日 (木) 14 時 30 分 ~ 17 時 (質疑応答を含む)

開催会場； 苫小牧市テクノセンター 2 階会議室

(〒059-1362 苫小牧市柏原 32 番地 6 電話； (0144)57-0210 代表)

参加費 ； 無料

演題「リョービのダイカスト生産技術」 14 時 45 分 ~ 17 時 (質疑応答を含む)

講師 リョービ(株) 研究開発部 生産技術開発担当課長 井澤 龍介 氏

会社名 団体名	連絡担当者； お名前 E-メール		電話 ()
参加者			
名 前		所属または役職	

会社名・団体名の「連絡担当者」には、こちらから連絡する際のご担当者のお名前、電話番号、E-メールアドレスをお書きください。